

## 東京大空襲・戦災資料センターへのご入会・ご寄付のお願い

### —空襲の記録と記憶をまもり、伝えていくために—

アジア・太平洋戦争末期 1945 年 3 月 10 日未明。

「東京大空襲」—アメリカ軍による都市無差別爆撃により、東京の下町一帯は火の海となり、約 10 万人もの人びとが命を奪われ、約 100 万人が住む家を失いました。

当センターは、この東京大空襲をはじめとして、戦争中に東京が受けた空襲や戦争による民間人の被害の実相を明らかにし、伝えていくことを通して、戦争の惨禍を繰り返すことなく平和な世界を築くために、2002 年に民間募金により設立されました。

### 「もし、資料がなかったら、 空襲もなかったことにされるかもしれない」

東京空襲を伝えるための公的な施設はありません。

そのなかで、当センターは、体験者や遺族の方々から託された体験記・体験画・資料、さらに空襲体験の記憶を、その人びとの思いとともに後世に伝えていく役割を担い、平和学習や調査研究の拠点にもなっています。

### 戦後 80 年をこえて、次世代へつないでいくために

当センターの運営は、公的支援ではなく、みなさまからの会費、募金、入館料でまかなわれています。これまで支えてくださった会員の多くが高齢化する中、今後も当センターを存続させ、展示、教育普及、調査・研究をさらに発展させていくためには、新たにセンターの取り組みに賛同し、ともに支えてくださる方々のご協力が必要です。

世界では今も戦争や紛争が絶えません。

東京空襲の記録や記憶は、そんな現在の世界と向き合い、私たちと同じふつうの人びとが空からの攻撃によって理不尽に傷つき、命を奪われることのない未来を築いていくうえで、大切な役割を果たすと信じています。空襲の記録と記憶を風化させることなく、次世代につないでいくために、皆様のご協力をお願いいたします。

なお、当センターへの寄付金は公益財団法人への寄付金となるため、税額控除の対象となります。



東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073

東京都江東区北砂 1-5-4

電話 03-5857-5631

FAX 03-5683-3326

## ★ 維持会費（年会費）

★ 個人 1口 2000円（何口でも可）

● 団体・法人 1口 10000円（何口でも可）

※更新は毎年3月です

### 個人会員へのサービス

- ◆ 会員証を発行し、会員証の提示により入館料を有効期間内（当該年度内）において無料とします。
- ◆ センターニュース（年2回発行）を無料送付します。
- ◆ センターが主催する研究会、講演会、イベント等を案内し、各イベント等の条件により参加費等を優待します。
- ◆ 会員の主催する企画等へ協力します。（協力内容については応相談）

### 団体会員へのサービス

- ◆ ニュース、ホームページに団体会員の名称を記載します。
- ◆ 会費1万円に対して、無料招待券を6枚進呈します。
- ◆ センターニュース（年2回発行）を無料送付します。
- ◆ 会員の主催する企画等へ協力します。（協力内容については応相談）

## ★ 募金

★ 募っても、少くからでも。金額制限はありません。



## ご寄付の送金先

### 1. ゆうちょ銀行振替口座

記号番号：00170-6-123225

加入者名：東京大空襲・戦災資料センター

### 2. ゆうちょ銀行以外から振り込みの場合

ゆうちょ銀行 [金融機関コード] 9900

[店番] 019店 [預金種目] 当座

[店名] 〇一九（ゼロイチキュウ店）

[口座番号] 0123225

[口座名] 東京大空襲・戦災資料センター

会員を希望される方は  
下記内容をフォームまたは  
電話にてお知らせください。

ご住所、お名前、電話番号  
メールアドレス  
領収証の要・不要  
ニュース送付方法  
(紙面またはmail 配信)



### 3. クレジットカード決済の場合

下記リンク先（外部リンク Syncable）よりお支払い手続きを  
お願いいたします。（原則、維持募金として扱います）

<https://syncable.biz/associate/tokyoraids>

